

受付	個人質問	第号
	令和年月日	時分

## 一般質問＜個人＞発言通告書

令和6年2月13日

長久手市議会議長 殿

長久手市議会議員 木村さゆり

会議規則第59条第2項の規定により下記のとおり通告します。

	質問事項及び要旨	備考
	<p><b>共生社会の実現に向けて</b></p> <p>障害者差別解消法は平成25年6月に制定され、平成28年4月から施行された。国や自治体、企業に対し、障がい者を理由とする差別を禁じるとともに、障がい者の社会参加に必要な配慮を求めている。不当な差別的な取り扱いの禁止と合理的配慮の義務が重要なポイントとして挙げられている。現行法は、この合理的配慮を公的機関に義務付け、事業者は努力義務にとどめているが、令和3年6月の一部改正により、令和6年4月1日から事業者も義務化される。</p>	
1	<p>(1) 本市は、差別をなくし誰もが共に安心して暮らすことができるまちづくりの理解・促進への周知についてどのように取り組んでいるのか。</p> <p>(2) 障がいのある人への意思疎通・情報発信はどのように行っているか。</p> <p>(3) 合理的配慮の義務化について、事業者への周知状況はどのようなか。</p> <p>(4) 障害者差別の解消の推進に関する地方公共団体の調査結果（令和5年3月）について</p> <p>ア 本市の地域協議会の設置状況はどのようなか。</p> <p>イ 本市の相談対応の体制はどのようなか。</p>	

	<p><b>自治会等の今後のデジタル化について</b></p> <p>現在、自治会の加入率の低下や担い手不足が、多くの自治体の課題となっている。自治会への新規加入者の減少だけでなく、近年は退会者も急増しており、深刻化を増している。役員をやりたくない、メリットが感じられないという意見や、それ以外にも様々な要因が考えられる。</p> <p>高齢者や女性の就業率が増え、自治会活動を支えてきた退職者や専業主婦の数は減少している。今の時代に対応した活動に変えていく必要があるのではないかと考え、質問する。</p> <p>(1) 過去5年間の自治会加入率の推移はどのようなか。  (2) コロナ禍前後の活動状況はどのようなか。  (3) IT化の推進についての見解はどのようなか。  (4) 自治会長はどのような活動を行っているのか。  (5) 自治会に対する市の役割はどのようなか。</p>	
3	<p><b>高齢者のeスポーツについて</b></p> <p>高齢者向けeスポーツは、シニア世代の方がデジタルを活用し、コンピューターゲームやビデオゲームを使って対戦するスポーツ競技として捉えたものである。性差を問わず、年齢差や体に不自由があっても参加でき、認知機能の維持や改善、多世代交流に期待が持たれている。新たな介護予防政策としての考え方を伺う。</p> <p>(1) eスポーツを推進することについて本市の考えはどのようなか。  (2) 介護予防の選択肢としても活用すべきと考えるがどのようなか。</p>	